

あまとぶ

第60回 文化財防火デー

~平成26年1月24日(金)
甚目寺観音合同消防訓練~

毎月19日は
『防火の日』



毎年1月26日は文化財防火デーです。文化財防火デーは、昭和24年1月26日に現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が火災となり、国宝の壁画である十二面壁画の大半が焼損したことを契機とし、今年で第60回目をむかえます。

平成26年1月24日(金)には、甚目寺観音がこの文化財防火デーの一環として、当消防組合、あま市甚目寺消防団及び甚目寺観音自衛団が協力し合同消防訓練を実施しました。当日は、あま市立甚目寺小学校の児童も見学に来ており、重要文化財を守ることの大切さを学びました。



春の火災予防運動

平成25年度全国統一防火標語
消すまでは

心の警報 ONのまま

住宅用火災警報器を設置しましよう！

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐために、毎年3月1日から7日まで全国一斉に実施されます。



- 主に事業所の方々向け
- ・責任者への運動の周知徹底
- ・火災予防研修会の実施
- ・防火対象物立入検査の実施
- ・消防避難訓練の実施促進



事例はどうちらも台所で発生したものですが、就寝時の火災による逃げ遅れを防ぐため、寝室や階段に設置しましょう！

事例2

高齢者の方がガスこんろを使用して天ぷら鍋を過熱したままその場から離れ、寝室にいたため出火。住宅用火災警報器の鳴動に気付き、台所にあつた消火器で消火したもの

事例1

住宅用火災警報器の設置はお済みですか？今回は住宅用火災警報器の当管内で実際にありました奏功事例について紹介します。

危険物安全週間は、各事業所における自主保安体制の確立を図るため、平成2年に制定されました。当管内の事業所の方々も毎年この時期には、当消防組合が実施する危険物安全管理研修会への参加や危険物火災、危険物流出事故を想定した消防訓練を実施することにより、保安に対する意識の啓発に努めています。



危険物安全週間

実施期間 平成26年6月8日(日)～6月14日(土)

この事故は、大勢の人気が集まる場所で発生し被害が大きかったこともあります。主原因と考えられているのは、ガソリンの携行缶を正しく取り扱いしなかつたこと。みなさんも取り扱い時には左記のことご注意ください。

- ・周囲の安全確認をすること！
- ・蓋を開ける前に、
①給油する器具のエンジンを停止すること！
- ②給油の際は携行缶のエア抜きをすること！
- ・高温の場所に置かないこと！



～福知山花火大会火災事故概要～

発生場所：京都府福知山市 由良川左岸

発生日時：平成25年8月15日(木) 19時28分頃

火災の状況：露店関係者が発電機に燃料を補給する際に、ガソリン携行缶からガソリンが噴出し、周囲の観客に降りかかるとともに、露店の方向にも噴出し、引火し爆発的に燃焼したもの

人的被害：死者3名 負傷者56名

※消防庁危険物保安室 発表



◆ 住宅用火災警報器を設置しましよう！◆

消すまでは 出ない行かない 離れない

平成24年度全国統一防火標語



あまとうぶエクササイズ 毎日やろう!健康一直線!

シリーズ
第2弾!

10年先には、4人に1人が65歳以上の高齢者であるという超高齢化社会へと突入していきます。日々、健康な体を維持している私達と共に、年老いても自分の足で立ち、自由に動き回り、生き生きと長生きするために、あまとうぶエクササイズを実践しましょう。

皆様から大好評であった第一回の肩こり解消エクササイズ 第1ステージ 首・肩・背部の「ストレッチ」に続き、第二回は肩こり解消エクササイズ 第2ステージ 首・肩・背部の「トレーニング」です。決して無理はしないでください。リラックスをして、時間に余裕をもってゆっくり行って下さい。また、毎日続けることが大切です。継続は健康の源なり!!以下のトレーニングは肩こり解消に効果的なエクササイズです。

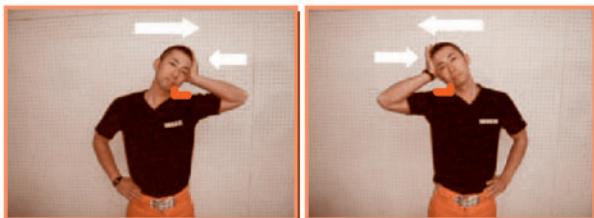
消したばず 決めつけないで もう一度

平成23年度全国統一防火標語

エクササイズスタート!

ポイント!

- 1 片手をこめかみに当て適度に抵抗を加えながら首を側屈させる。(左右5回を3セット)



反動を使わず、息を止めないで、写真の色つき部分を意識して行って下さい。各トレーニングの回数を繰り返して下さい。

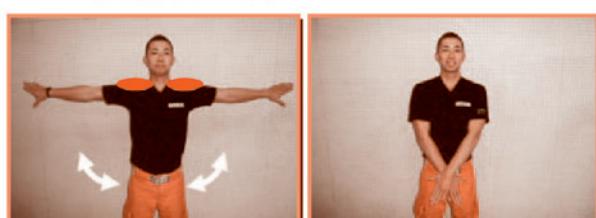
- 2 両肩をすくめ胸を張りながら大きく後ろに回す。(10回を3セット)



- 3 両腕を前に伸ばし胸を張りながら両肘を後方に引く。引く時は手のひらを上に向けて行う。(10回を3セット)



- 4 両腕を体側から水平に上げる。必ず真横に上げ、手の平が上を向かないよう注意する。(10回を3セット)



おまけ



中高年の域に達している人だけではありません。若い世代の人も、10年20年先でもいつまでも若々しく元気でいるためにトレーニング開始!!



- ①の写真のように肩甲骨の下あたりの位置に枕(高さ10cm程度)がくるように寝ころぶ。(丸めたバスタオルでも可)
②自分の好みで枕の位置を変えたり縦向きにするなどいろいろ試してみましょう!10分程度のストレッチで体がらく～に!

注意事項

やりすぎ厳禁。痛くない、苦しくない程度に行ってください。起き上がるときは腰に負担をかけないように一度横を向いてから!

職員紹介 今回登場した職員です

救助隊の安松誠司です。
消防官は身体だけでなく頭のトレーニングもやりますよ!ただいま法律の勉強中です☆



※次回は「毎日やろう!あまとうぶストレッチ前編」です。乞うご期待!

◆ 3月1日から7日まで 春の火災予防運動 ◆



海部東部消防のできごと



10月～11月 職場体験学習

※ここでは当消防組合の主なできごとについて紹介します。

あま市立美和中学校



心肺蘇生法の訓練



防火衣の着装体験

あま市立甚目寺中学校



はしご車の乗車体験



放水訓練

あま市立甚目寺南中学校



屋内検索訓練



ロープ結索訓練

この取り組みは、愛知県が中学生に社会の一員としての自覚を身につけてもらうため、「あいち・出会いと体验の道場」として、地域の事業所での職場体験を推進しているものです。

当消防組合にも大勢の中学生が来庁し、様々な業務や訓練を体验しました。

12月 防災活動車寄贈



防災活動車披露式



デモンストレーション



防災活動車(本庁舎前にて)

地域の安全・安心を守るために有効活用してもらうため、財団法人日本消防協会から防災活動車が寄贈されました。今後は貴重な戦力として、災害時の広報活動や避難誘導等に活用されます。

1月 消防出初式&救急車導入



分列行進



はしご乗り演技



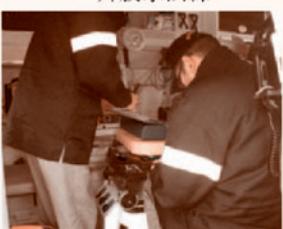
一斉放水訓練



高規格救急車



車載資器材



資器材点検及び整備

平成26年の新春を迎え、1月5日(日)に、あま市立七宝北中学校において消防出初式を実施しました。多数の方々にご来臨いただいた中で、式を行うことにより、職員の士気を更に高めました。

同じく1月には、高規格救急車が新たに導入されました。みなさんのニーズにお応えするため、最新の資機材を搭載し、出場に備えます。

「消したかな」
あなたを守る
合言葉

平成22年度全国統一防火標語

◆住宅用火災警報器を設置しましょう!◆



救急対策ワンポイント



心肺蘇生法編

今回の救急対策ワンポイントは、心肺蘇生法についてです。
当管内では、年間約100件の心肺停止による救急要請があり、近くに居合わせた人による心肺蘇生法実施率は年々上昇しています。
心肺蘇生法は、5年ごとに見直されています。倒れている人がいたら、下記の手順で行い、尊い命を救いましょう！

消えるまで ゆっくり火の元
にらめつ子

平成21年度全国統一防火標語

心肺蘇生法の手順

①反応を確認する



「もしもし!大丈夫ですか?」

②大声で叫び応援を呼ぶ



「誰か来て下さい!人が倒れています」

③119番通報とAEDを依頼する



「人が倒れていることを119番通報して下さい」「AEDを持ってきてください」

④普段通りの呼吸があるか観察する



胸や腹に動きがあるか観察する
(確認に10秒以上かけないこと)
胸や腹に動きがなければ次に進む

⑤胸骨圧迫を30回行う



胸の真ん中を、少なくとも5cm(小児は胸の厚さの3分の1)
沈み込むように強く速く絶え間なく、垂直に圧迫を繰り返す

⑥人工呼吸を2回行う



顎先を上に向け、鼻をつまんで
大きな口で2回息を吹き込む

⑦救急車が到着するか、倒れた人が何らかの反応を示すまで、
⑤胸骨圧迫30回と
⑥人工呼吸2回をくり返す

2回



30回

※AEDが到着したら、すぐに使用する



※胸骨圧迫は、いやがる動作や目的のある仕草、普段通りの呼吸がみられたら中断してください。

また、倒れている人が血を吐いているなど、人工呼吸を行うことに戸惑いを感じるときは、ひたすら連続で胸骨圧迫を実施してください。

AEDの使い方

①電源をいれる



②電極パッドを胸に貼る

③音声に従う

職員紹介 今回登場した職員です

2年目消防士の張田義人です。先輩方の胸を借り、日々訓練に励んでいます!



石原英治です。現在4年目、救急業務に潜水訓練に奮闘中!
日々勉強です!

※本誌7ページにAEDを含む心肺蘇生法の講習会の案内が載っています。興味のある方は積極的にお申し込み下さい。

◆ 3月1日から7日まで 春の火災予防運動 ◆

平成25年 消防概況

平成25年（1月から12月）における火災件数は40件で、前年と比較すると4件の減少となりました。これは約9日に1件の火災が発生したことになります。

救急出場件数は、5,090件で、前年と比べ236件の増加でした。これは1日に約14件の救急出場をしたことになります。搬送人員については4,788人で前年と比較すると212人の増加となっています。

救助出動件数は55件で、前年と比較すると6件の増加となっています。救助人員については29人で、前年と比べて5人の減少となりました。



火のしまつ 君がしなくて 誰がする

平成20年度全国統一防火標語

消防協力表彰及び特別表彰

平成26年1月5日に実施しました消防出初式において、平成25年中、消防行政に尽力された方々を表彰いたしました。

消防協力表彰

特別養護老人ホームあま恵寿荘様
株式会社トミダナフコ木田店様

特別表彰

海部東部防火危険物安全協会
前会長 大竹 敬一様



写真右から順に、消防協力表彰の特別養護老人ホームあま恵寿荘様、株式会社トミダナフコ木田店様及び特別表彰の大竹敬一様

秋の火災予防運動実施内容

平成25年

広報あまとうぶ第63号にて掲載していました、秋の火災予防運動について、当消防組合での実施内容について紹介します。

◎ミニ消防車と園児の集い

幼年期の防火思想の向上を図ることを目的に、幼稚園・保育園の園児に放水体験や防火講話等を実施しました。



◎街頭防火広報

スーパー等人が集まりやすい場所の関係者に承諾を得て、防火に関する広報や住宅用火災警報器の設置率調査を実施しました。



◎事業所及び消防本部合同消防訓練

当管内にある事業所と合同で消防訓練を実施しました。



◆ 住宅用火災警報器を設置しましょう。◆



クイズに挑戦!

ナンバープレイス

★ルールと第63号の答え★

7	9	3	5	2	6	4	1	8
6	4	1	8	9	7	2	3	5
2	8	5	3	4	1	9	7	6
3	2	8	6	5	9	7	4	1
5	7	4	1	8	2	6	9	3
1	6	9	7	3	4	8	5	2
8	1	6	9	7	3	5	2	4
9	3	2	4	6	5	1	8	7
4	5	7	2	1	8	3	6	9

ポイント

数字が重複しないように気を付けて、分かるところからうなづいていけば必ず解けます。

- 縦9列、横9列のそれぞれの列に、1~9の数字がひとつずつ入ります。
- 太い線で囲まれた3×3のブロックにも、1~9の数字がひとつずつ入ります。
- 縦・横及びブロック内で、同じ数字が重複して入ることはありません。

★第63号の応募者186名、正解者178名でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

※ハガキの裏面に答えと住所・氏名・電話番号の他、広報誌や消防に対するご意見を明記の上、応募してください。お待ちしております。

問題:「ナンプレメイト」(マガジン・マガジン刊)より

★問題★

7	6						2	3
		8		4		5		
			2	9				
5		7			6		4	
	3				9			
			8					
			2					
1					7			
	2	4	6		1	9	5	

キリトリ

※裏面の内容にご注意いただき、切り取ってハガキに貼ってご応募いただいても結構です。

賞品
締切り
発表
あて先

正解者には記念品をプレゼント
(多数の場合は、抽選で20名)
4月25日(金)当日消印有効
賞品の発送をもって発表とします。
〒497-0002
あま市七宝町遠島十坪119番地1
海部東部消防組合消防本部予防課まで

消さないで あなたの心の 注意の火。

平成18年度全国統一防火標語

ご意見板

広報に対するご意見の紹介

★ 長年、肩こりがひどいので、広報に紹介されているエクササイズにチャレンジしてみました。写真入りでわかりやすく、長続きでき、よう部屋にあるボードに切り抜いて貼っています。次回も楽しみにしております。

あま市 A・A

★ 広報で「火災警報器の電池切れ」の記事を読み、早速点検しましたが、当初火災警報器の場所がわからず、これでいざという時の事を

★ 去る10月20日、下田の自主防災訓練に参加しました。当日の講話

から、自分の命は自分で守るという意識を強く持つこと、またそれが地区住民の救助につながることをお聞きし、改めて災害に対する認識を深めました。

あま市 K・T

★ 火災警報器で電池切れの警報音を鳴らすものがあると知りませんでした。その時にあわてなく済むよう、さっそく取説の確認と作動点検したいと思います。

あま市 K・H
大治町 S・S

★ 火災の中、女性を助けて感謝状を授与された方の記事を読みました。なかなかできる事ではないと、彼の行動に感動しました。乾燥する季節、火の元には気をつけたいです。

あま市 M・A

★ 新型広報車導入で災害時にいち早く進入し、他の車には出来ない事が出来てとても心強いでですね。でも災害のない平和な毎日が続くのを願っています。

伊豆大島の災害は本当に起きのどくで心が痛みます。ご冥福をお祈りします。ガンバレ!

大治町 N・Y